

公開シンポジウム開催のご案内

口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ等の 危機をのりこえるために

- ◆日時 平成23年8月5日(金) 13:00~17:00
- ◆会場 (独)家畜改良センター 講堂 (福島県西白河郡西郷村)
JR東北新幹線・東北本線 新白河駅 から送迎あり

開会挨拶 矢野 秀雄 (日本学術会議第二部会員、(独)家畜改良センター理事長)

第1部 講演会

口蹄疫の病性と発生事例から学ぶ防疫技術の現状

村上 洋介 (帝京科学大学生命環境学部教授)

高病原性鳥インフルエンザに関する最近の知見

喜田 宏 (日本学術会議連携会員、北海道大学大学院獣医学研究科教授・人獣共通感染症
リサーチセンター長)

家畜遺伝資源の保存・復元

(1) 家畜生殖細胞の保存、個体復元に関する研究開発動向

眞鍋 昇 (日本学術会議連携会員、東京大学大学院農学生命科学研究科教授、
日本繁殖生物学会理事長)

(2) 家畜改良センターの家畜育種資源確保の取り組み

岡部 昌博 ((独)家畜改良センター改良部長)

特別講演 放射性物質と畜産 ―過去の事例を中心に―

塩谷 繁 ((独)農業・食品産業技術総合研究機構 畜産草地研究所 家畜飼養技術研究領域長)

第2部 パネルディスカッション

コーディネーター：濱岡 隆文 ((独)農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所長)

◆参加対象者

行政機関(県、市町村)、畜産関係団体、生産者、大学生等、どなたでも参加できます。

◆参加申し込み【参加無料】

家畜改良センターのホームページ(<http://www.nlbc.go.jp>)からお申し込み下さい。

【問い合わせ先】独立行政法人家畜改良センター(中央畜産研修施設)

TEL 0248-25-7060 FAX 0248-25-6755 kensyu@nlbc.go.jp 担当:鹿又、滝澤

「日本の畜産 改良と技術で育てます」

